

がっこう動物新聞

2016年度 第3号 (通算第12号)

共同発行

一般社団法人 日本小動物獣医師会

公益社団法人



「うんちの話」②

学校にいるウサギやモルモットのうんちは、ころころとしています。それが健康なうんちですが、お腹をこわすと柔らかくなり酷いとドロドロになります。

ハムスターのうんちも、細長い形だけど指でつまめますね。ニワトリの場合はちょっと違って、うんちとおしっこが一緒になったものがでます。だから、柔らかく時々白いものが混ざります。ニワトリはこれが健康なうんちですが、やはりお腹をこわすとドロドロのうんちになります。

いいうんちは健康である証拠ですが、体の様子だけでなく他のこともわかることがありますよ。

大きな丸いうんちは
「元気なウサギのうんち」



小さな丸いうんちは
「元気の無いウサギのうんち」

細ながいのが
「モルモットのうんち」

うんちでわかるのは病気だけじゃない!?

② どのくらい量をたべたか?



③ 心のようすまでわかることがある?



がっこう動物新聞を掲示している小学校で

がっこう動物新聞は、先生が貼ってくれた最初はあんまり見てなかったけれど、お世話をしているうちにウサギのことが気になりだして読むようになりました。

もうすぐ飼育担当は終わりになるけど、次の3年生にも私たちが経験したことをちゃんとやって欲しいと思っています。



獣医師会は、学校の動物飼育を応援しています。がっこうで飼育している動物のことならどんなことでも近くの獣医師会にご相談ください。

公益社団法人
新潟県獣医師会
〒950-0965 新潟市中央区新光町15番地2
(新潟県公社総合ビル)
TEL 025-284-9298